



Information about flower in kitakyushu

新聞

vol. **39**

2014

北九州市建設局
公園緑地部緑政課花とみどり係
〒803-8501 小倉北区内 1-1
☎093(582)2466

北九州市 お花

検索



野焼きが
生み出す
平尾台の
ススキ



花新聞キャラクター
ビッピちゃん



平尾台の野焼きの様子



ススキが広がる秋の平尾台。露出した石灰岩の中、綿毛がついて風になびく様子に魅了される方はとても多く、この時期を楽しみにしているかたもたくさんいらっしゃいます。今回の花新聞は、景観の保持とススキの育成にも深く関わりのある『野焼き』にスポットをあててみました。

平尾台のススキは基本的に自然任せ。誰かが育てているわけじゃないんです。ただ、毎年これほど豊かなススキが楽しめる裏には『野焼き』という作業が隠れているんですね。

雑草も、枯れススキも全て焼かれて黒い大地が広がる。地面は焼けても地中でススキや野草の根っこは生きています。それが再び地表に顔を出し、たくましく育っていく。野焼きによって土壌は改良され、育成の妨げとなる樹木も焼かれ、お日様が大好きなススキはぐんぐん生長する、というわけです。また野焼きをするからこそ、羊群原の景観も保たれるわけです。

野焼きをする為の準備として、まず燃え広がりを防ぐための『防火帯』を作りますが、その作業は10月の始めから2月いっぱいまで続きます。そして2月の最後の日曜日に野焼きをします。天候不良で延期になることもありますし、結局3月末にずれ込むこともあります。なかなか調整が大変です。経験的に思うんですが、野焼きで大地がよく燃えたら、その年のススキはみごとなんです。反対に大地の燃えが良くなかった時はススキもいまひとつ...だったりするんですね。

ススキは、7月の終わり頃から出だして10、11月頃まで楽しむことができます。出始めた頃は茎も穂も青い。それが種になり綿毛もつき、色はいわゆるススキの色になるんです。平尾台の大地に黄金色に広がるススキは圧巻ですね。若いころの緑の時や枯れてから。朝日や夕暮れ時。そして逆光で見るススキや月夜のススキ。どれも風情がありますね。

秋の平尾台になくはならないこの景観を保ち続けるためにも『野焼き』はなくてはならない作業のひとつなんです。

平尾台野焼き委員会会長
前田 康典さん

400ヘクタールに展開する300人を超える従業者の陣頭指揮をとられています。





平尾台自然観察センター
フィールドパトロール(自然解説員)
梶屋 博さん

秋の平尾台で 野草も楽しむ。

イヌハギ、リンドウ、ムラサキセンブリ、ヤマジノギクなど街中で見ることでできない控えめで可憐な野草が、秋の平尾台を彩ります。



ヤナギアザミ
(キク科)



イヌハギ
(マメ科)



ムラサキセンブリ
(リンドウ科)



ナンバンギセル
(ハマウツボ科)



ウメバチソウ
(ユキノシタ科)



ヤマラッキョウ
(ユリ科)

野草は、あるがままの姿を楽しみ、決して持ち帰らないようにしましょう！観察する時、足元の野草や昆虫をふみつけていませんか？写真を撮る時、撮った後は特に注意しましょう。



平尾台自然観察センターでは、ススキの鑑賞や野草観察会等様々なイベントを開催しています。詳しくは観察センターまで。



晩秋の野草観察会(H25.11.06)

ススキ鑑賞登山(H25.10.13)→



初秋の野草観察会(H25.09.15)



平尾台自然観察センター tel.093-453-3737 <http://www.hiraodai.jp>

「ススキ」芒、薄

イネ科ススキ属。「草」と言われがちですが、立派な花なんです。多年生なので地上部分が切られても焼かれても、再びのびてくる。地下にはしっかりと地下茎があって、掘り起こそうと思ったら、直径5センチくらい掘らないといけなくらい、しっかりと根を広げてはるんです。

ススキとしてみなさんが想像されるのは綿毛がついて黄金色で風にそよぐものだと思いますが、それはすいぶん終わり頃のススキでして、夏から秋に



ススキの花



ススキの種

かけて茎の先端に10数本の花穂をつけるんです。花穂は小さくて赤っぽい。なかなか可愛くて綺麗ですよ。そして種子に白い毛が生えて風に乗って飛んでいくんですね。日当たりの良い山野でしか育たないので、平尾台も森林化していくと姿を消してしまうんです。

『野焼き』の目的は、第一に「山火事防止」、第二に「ダニなどの害虫の駆除」、そして第三に「景観(カルスト台地)の保持」、この3つが大きな目的ですが、結果的にススキ草原の状態を維持することにつながっているんです。野焼きするからこそ石灰岩も樹木に隠れることなく見ることができるようなんです。

平尾台は国定公園ですので、動物の採取は一切禁止されています。風情溢れるススキは持ち帰らずに、自然のままの姿を楽しんでほしいと思います。



平尾台自然の郷
西中 甲児さん

平尾台の運営・企画・広報にかかわるお仕事をされています。



平尾台自然の郷は、自然とのふれあいを体験できます。ブルーベリーの摘み取り(有料)、キャンプ場、ものづくり体験工房など楽しみながら学べるコンテンツがたくさん揃っています。大空の下、体中で自然を感じる気持ちの良い一日をすごしに来ませんか？

平尾台自然の郷 tel.093-452-2715 <http://www.hiraodai.jp/sato>

第19回 北九州市

花と緑のまちづくりコンクール

受賞者発表

今回は71件の応募がありました。皆様ご応募ありがとうございました。厳正なる審査の結果、受賞された方々は次のとおりです。

ひまわり賞



個人部門

宮内 稔さん (小倉南区舞ヶ丘)

玄関や壁面に花と葉物を立体的に配置、定期的な位置換えを行い、花姿の維持とマンネリ化対策を行っています。ハンギングの組み合わせがとても個性的で美しく、長年にわたって最高の手入れができています。大変評価できます。



学校部門

北九州市立早鞆中学校 (門司区清見)

校内だけでなく通学路の歩道の植樹帯などで花壇づくりをしています。全校挙げて活動し、校区の小学校とのプランターづくりなど、地域と一体となった花づくりを長年にわたって継続していることは、高く評価できます。

優秀賞



個人部門

松雪 美千代さん (八幡西区石坂)

花の色合いやバランスを考慮してコンテナやハンギングを配置しています。建物、樹木、花と緑

の組合せがよく、調和が取れています。宿根草と一年草の合わせ方もよく、手入れも行き届いています。いろいろな花が楽しめるながら、派手になり過ぎず、大変よくまとまっています。



企業部門

医療法人宝歯会
かじわら歯科医院 (若松区下原町)

場所によってテーマを決め、イメージに合った花を植えています。長年にわたり、広範囲の花壇を維持しながら、前回のアドバイスを取り入れ手法を工夫し、調和の取れた花壇作りにグレードアップしている点が高く評価できます。気持ちのよい街づくりにとても貢献していると思います。

優良賞



個人部門

宇都 豊行さん (八幡西区浅川日の峯)

立体的なバラのアーチが魅力的で、その先の芝も美しく、見せ方がとても工夫されています。デザインが個性的です。とても丁寧に手入れができています。バラの育て方は大変よいと思います。



団体部門

ポタジェ三六 (戸畑区小芝)

市民センターに花と野菜をコーディネートして花壇づくりをしています。苗、種、球根を使い四季折々に花が咲くように工夫しています。花と野菜を花壇に取り入れたのは良いアイデアだと思います。土作りも良好です。



学校部門

北九州市立若園小学校 (小倉南区若園)

玄関前と出入口通路に児童が種から育てた花を植えています。学校と地域が一体となって取り組み、多くの花や樹木をよく手入れしています。ひまわりの生育も見事でした。

特別賞



個人部門

ベストコンテナ賞

石原 陽子さん (小倉南区朽網東)

庭一面の花鉢やハンギングの花がバランスよく配置されています。花の種類も多く、道路からよく見える工夫をしています。とても熱心な取組みが感じられ、手入れもよくできています。



個人部門

デザイン賞

八尋 照和さん (八幡東区西本町)

玄関前や門扉周りに、色鮮やかな花鉢を立体的に配置。花のボリュームがすばらしく、はっと人目をひくものがあります。とても熱心に取り組んでいて、手入れも行き届いています。



団体部門

地域貢献賞

金田第一町内会 (小倉北区金田)

階段状の花壇の形状を生かし、配色を考えて花を植えつけています。花も緑も美しく、身近に感じられる花壇で、地域の方々の癒しの場となっています。土作りも良好です。



団体部門

努力賞

赤坂池公園愛護会 (若松区本城東)

公園の花壇に一年を通じて花が楽しめるように工夫されています。シンプルなデザインで、ひまわりがポイントになっていて綺麗です。手入れもよく植物が元気に育っています。



団体部門

再チャレンジ賞

若松こうさてん街美化グループ (若松区白山)

若松駅ロータリー内や、駅前公園で花壇づくりをしています。高低差を生かした見ごたえのあるボリューム感あふれる花壇です。遠目に見ても存在感があります。



学校部門

アイデア賞

高見の森保育園 (八幡東区高見)

園庭や玄関前に種から育てた苗やチューリップを植えています。今年はひまわりをテーマに、いろいろな種類のをよく育てています。季節感が出ていてとてもよかったです。



学校部門

努力賞

北九州市立小森江東小学校 (門司区二夕松町)

学校内外の花壇に、四季を通じて花苗を植えつけています。地域のボランティアと一緒に児童も活動を始め、花づくりの取組みが広がってきています。今年もひまわりが良く育っています。



企業部門

地域貢献賞

社会福祉法人八健会ひびき園 (若松区古前)

広い敷地内に四季折々の花や草木を植えています。全体的に少しずつ良くなってきていて、熱心な取組みが感じられます。地域の方々に開放しているのは、とてもよいことだと思います。

たくさんのご応募
ありがとうございました



協賛企業・団体様 のご紹介

協賛いただきありがとうございました。

- ❖ (株)北九州フラワー流通センター
- ❖ (株)松末
- ❖ (株)サニーライフ
- ❖ 福岡県花卉農業協同組合
- ❖ 一般社団法人北九州緑化協会

(順不同、敬称略)

新人賞



個人部門

石津 康子さん (八幡西区千代)

玄関前や門扉まわりにいろいろな花と緑をバランスを考慮して植えています。種からの花づくりも行い、楽しみながら取り組んでいます。一つ一つが丁寧に手入れもよくできています。



団体部門

十字ヶ丘町内会 (小倉北区下富野)

公園に新たに花壇を整備し配色を考慮しながら花を植えつけています。落ち着いたデザインで地域の環境ともよく調和しています。とても綺麗で、手入れも良好です。

最多得票

市民投票において各部門で最も多く得票されたみなさんです。

個人部門
宮内 稔さん
(小倉南区舞ヶ丘)

団体部門
金田第一町内会
(小倉北区金田)

学校部門
北九州市立若園小学校
(小倉南区若園)

企業部門
済生会八幡総合病院
(八幡東区春の町)





花と緑の相談所

総面積240ヘクタールの広大な敷地を有する響灘緑地『グリーンパーク』。一年を通して様々な花を楽しめ、大芝生広場ではお弁当を広げてピクニックを楽しんだり、冒険の森、遊具コーナーなど、遊び場が盛り沢山!その敷地内、都市緑化センターの中に『花と緑の相談所』があります。

花や樹木に慣れ親しんでいる方や、ボランティア活動をされている方の中にはご存じの方が多いのですが、一般の方には存在自体をご存じないかたもしばしば…

実は、この相談所、かなり活用の価値アリなんですよ!ガーデニングやベランダ菜園が盛んになり、チャレンジしている方も多いと思います。でも、本やネットで調べても「?」な事、ありませんか?そんなときはぜひ花と緑の相談所にお越し下さい。頼りになるスタッフ、揃ってます!



この日、お話を伺ったのは相談員の御園 和穂さん。普段は造園の仕事をしているので、実践経験豊富な相談員さんです。



私たちの仕事は、花や樹木など、自然を通してより豊かな生活を送っていただくお手伝いをすること。花を愛で、緑に触れる気持ちよさが日々の中に溢れていればいるだけ、人生はより豊かになると思うんです。でも、プランターに花を植えて、水をあげるだけではなかなか育たないですよ。水をあげて

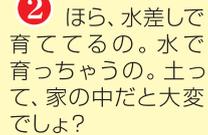
現在、3名のスタッフで相談に乗っています。問い合わせは年間2千〜2千5百件ほどです。相談内容は花だけにとどまらず、樹木、野菜、観葉植物や土のことなど、多岐に渡ってお受けしています。季節によって相談内容が変わるのですが、バラの季節はバラの相談が多く、年々増えているのは野菜の相談。家庭菜園を楽しむ方が増えてきていますからね。専門の先生も配置しています。夏休みの最終日に「朝顔が咲きません」という電話も。そんなギリギリの時でもできる限りのことをお子さんと二人で考えるようにしています。



「パキラの折れた枝はもうダメ?」、「ハースにアスラムシがついて困っている」という相談にこられた方がいらっやいました。



① まずはじっくりとお話を伺います。「パキラね、ちょうど私も育てているのよ。剪定した枝を取っておいてね。」



② ほら、水差して育ててるの。水で育っちゃうの。土って、家の中だと大変でしょ?

③ ハーブがアブラムシびっしりで枯れちゃった?私は手でパンッてしちゃうけど。(笑)

④ 最終手段は農薬ね。散布するのなら全体に、しっかりとスプレーしてね。葉の裏もしっかりと。



相談者の方より
「こんな初歩的な事でもいろんなアドバイスクださって、ホッとしました。目からウロコのおもしろい時間でした。また相談に来たいです。」

もあげても、あれれ〜?元気がなくなっていく…って(笑)本やネットで調べても、『水のあげすぎに注意』なんて書いてあっても、初心者はある水の量がわからないわけですよ。『日陰と半日陰』の違いも分からない。そんな小さな疑問もどしどし聞いてあげてほしいんです。



専門書にもいろんな情報が載っていますからね。それらは育成の為の基本中の基本。ここで働くスタッフは普段から畑を耕したり植物を育てている実践経験が豊富にあります。その経験の中からお伝えできる事、例えば「こんな風になると、簡単な土壌回復がはかれる」とか「こうすると、花が再び咲きますよ」などのノウハウをお教えることができます。

もちろん私達にも分からなくて、逆に信頼をなくしてしまう事もあって、そんなときは資料を読み込み、研究所や専門の方に伺い、自分自身の経験を踏まえた上でお返事を相談者の方に郵送でお送りすることもあります。相談にこられる時に、花や樹木をプランターごと持ってくるのが一番なのですが、それがむずかしいときは写真があると答えやすいですね。もちろん直接来られない時は、電話での相談もお受けいたしておりますので、困ったらまずは相談を!生活に密着したアドバイスをご用意してお待ちしております。

「自然とふれあい」をテーマに講座もリニューアルしました。

グリーンパークでは、より幅広いテーマで気軽に参加できる様々な講座も設けています。バラの手入れ方法や野菜の育て方など。興味がある方は、ホームページやパーク内のチラシをご覧ください。



バラの育て方教室の様子



実際にバラを使っつての実習



講師の小林氏

花と緑の相談窓口 **093-741-5587** ゴーゴーはな

秋・冬のおでかけインフォメーション

北九州市立 白野江植物公園 <http://www.shiranoe.com/>

◆紅葉まつり 11月22(土)、23(日)、24(月・振替休)



催しものは全日10～16時
植木や花苗、地元特産物の販売や
野外コンサート、クイズラリーや
植物クラフト体験など、さまざま
な催しをおこないます。

- お問合せ: 北九州市立 白野江植物公園 TEL.093-341-8111
- 入園料: 一般 200円、小中学生 100円、団体 160円(20名以上)
- 開園時間: 9時～17時 ※休園日: 火曜日、年末年始、2～6月、9～11月は開園

到津の森公園 <http://www.itozu-zoo.jp/>

◆動物愛護デー 9月23(火・祝)9時～18時(通常17時)



子どもから大人まで、入園料が無料で
お楽しみいただけます。警察犬による
デモンストレーションや、マジックバ
ルーンショーなどのイベントも開催
予定。ご来園ください。

- ※混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関でご来園ください。
- お問合せ: 到津の森公園 TEL.093-651-1895
- 入園料: 大人 800円、中高生 400円、小人(4歳～小学生)100円
- 開園時間: 9時～17時 ※夜間開園時は延長、火曜休園(季節により無休)

北九州市立 総合農事センター

◆第28回 農林水産まつり 11月22(土)、23(日)



催しものは9～15時
北九州市内産の旬の食材
が一同に集まります。
その他楽しい催しも開催。

- お問合せ: 北九州市立 総合農事センター TEL.093-961-6045
- 入園料: 無料(一部施設有料)
- 開園時間: 9時～16時30分 ※年末年始休日

平尾台自然の郷 <http://www.hiraodai.jp/sato/>



国定公園「平尾台」にある自然体験をテ
ーマとした公園。公園内には陶芸や蕎麦打
ちが体験できる工房がたくさん。また、公
園の外に出て平尾台を満喫するためのガ
イドプログラムも豊富に用意。ケイビン
グと呼ばれる洞窟探検や岩登りや植物観察、ミニ洞窟探検
がセットになったカルストジャングル冒険ツアーがオススメ!

- お問合せ: 平尾台自然の郷 TEL.093-452-2715
- 入園料: 無料
- 開園時間: 9時～17時(12～2月は10時～16時)※火曜日休園

響灘緑地・グリーンパーク <http://www.hibikinadagp.org/>

◆秋のバラフェア 10月25(土)～11月16(日)



ローズガーデンコンサートやバラ
挿し苗3,000本(予定)をプレゼン
ト!!
バラを五感で堪能できるイベント
も開催。

- お問合せ: 響灘緑地管理事務局 TEL.093-741-5545
- 入園料: 一般 100円、小中学生 50円
- 開園時間: 9時～17時 ※火曜休園(フェア期間中は無休)

草花のこれから(秋～冬にかけて)

◆夏の花は終わり? (9月からの育て方)

花壇・コンテナの草花は痛んだ部分を切戻し、肥料を与え
ます。水はきちんと与えます。切戻した部分から新しい芽
が出てきて再度開花します。秋口からは気温が下がるので
花持ちが良くなります。11月の中旬くらいまで楽しんだら、
思い切って抜き取り冬の草花を植えましょう。花壇の
土は掘り起こし、根などは取り除き、バーク堆肥や腐葉土
をしっかりと漉き込みます。パンジーやビオラは年内に多く
根を張らせておくと冬の間も開花しながら育ちます。

花と緑の相談窓所: 御園 和穂

北九州市 水と緑の基金

北九州市「水と緑の基金」は、昭和61年に設置された
基金で皆さんの緑化活動を支援します。

「水と緑の基金」助成内容は以下のとおりです。

生垣等の設置 樹木の植栽 花壇などの設置 緑化関係活動

助成対象地域など、詳しい内容については、花とみどり係
(TEL.582-2466)までお問合せください。また、「水と緑の基金」では、
事業内容の充実を図るため、寄付金を募っています。

平成26年度は、以下の団体より寄付をいただきました。大変あ
りありがとうございます。

株式会社 ダイエー (敬称略)

スポンサー花壇協力企業・ 団体のご紹介

スポンサー花壇は市内の主要な箇所を設置した花
壇に、年間の維持管理のために協賛金をいただき、
グレードの高い花壇作りを行うものです。

平成26年度にご協力をいただいている皆様です

- ◎北九州東部緑地管理 株式会社 ◎有限会社 工基
- ◎北九州病院グループ ◎株式会社 サニーライフ
- ◎九州旅客鉄道 株式会社 ◎九鉄工業 株式会社
- ◎黒崎播磨 株式会社 ◎株式会社 デンソー九州
- ◎株式会社 安川電機

(順不同、敬称略)